

平成24年度（社）富士市薬剤師会事業報告

はじめに

平成24年度の主な出来事としては、浜松市で行われた日本薬剤師会学術大会があげられます。

富士市薬剤師会からは、遠方にもかかわらず二日間に渡り44名の参加者を登録することができました。また 公益法人制度改革におきましては、羽二生会長をはじめ多くの方々のご協力のもと「一般社団法人」を取得することができました。会員皆様のご協力に感謝いたします。

さて、新年度は富士市立中央病院の本格的な院外処方せん発行が始まります。地域医療の向上に貢献できるように力を合わせて頑張りましょう。

主な事業

1. 公衆衛生部

〔地域の医療及び公衆衛生の向上発展に関する事業〕

- 救急医療センターに於ける円滑なる調剤業務の推進
土曜、日曜日・祝祭日、平日準夜に実施されています。会員の協力により円滑に調剤業務が出来ました。
- 薬学リーダー
7/11 富士川地区保護司会会員へ「薬物乱用防止講演」、10/18 岩松まちづくりセンター主催の講座において「役に立つ薬の話」、11/16 元吉原まちづくりセンター主催の講座において「薬物乱用防止と薬の適正使用に関する知識」、12/1・1/19 介護支援サポーターステップアップ講座において「薬による認知症の治療」、1/18 喘息患者を対象とした「薬の適正使用に関する知識の普及」についての講座を行い、薬剤師の地位向上に務めました。
- 覚醒剤乱用防止推進活動
5/31 富士総合庁舎で薬物乱用防止指導員富士地区協議会総会・研修会が開かれました。
10/21 中央公園での「薬物乱用防止街頭啓発活動」、11/17 袋井市で行われた「静岡県薬物乱用防止県民大会」に参加しました。
- 健康まつりへの参加
9/22(日)に実施され、会員7名が参加しました。
- 薬学研修生の受け入れ
実務実習生3名を、3薬局で受け入れました。
- 介護保険制度への参加
介護保険認定審査員14名を派遣し、介護保険制度に積極的に参加しました。

- 富士市フッ化物利用推進事業
市の委託を受け「4, 5歳児への集団的フッ化物洗口における薬剤の提供」において協力することとなり、幼稚園・保育園 53 園に対し 31 薬局が協力しました。
- うつ・自殺予防対策「富士モデル事業」への協力
大分県佐伯市、宮城県角田市、兵庫県尼崎市で「富士モデル事業」の説明会を行なった。

2. 学校環境衛生部

〔学校保健及び集団施設の環境衛生に関する事業〕

- 集団検査の実施（幼稚園・保育園児及び小中高生対象）
市内の幼稚園、保育園児及び小・中・高生を対象に検尿、虫卵検査、又沼津・南駿地区の虫卵検査を実施しました。検査担当者の努力の積み重ねにより効率よく実施できました。平成 24 度は腎臓病判定委員会 7 回開催され、より正確な病名の判定が行われました。
- 環境衛生検査の実施
市内小学校(24 校)、中学校(15 校)、高校(3 校)、特別支援学校(1 校)、公立幼稚園(11 園)、私立幼稚園(19 園)の飲料水の検査を行いました。小、中、高についてはプール水検査(159 件)をはじめ、簡易専用水道施設、プール施設、設備点検、給食施設の点検、教室の空気、照度検査を行いました。
- 臨床検査所の維持管理
渡邊医師指導の下に精度管理に万全を期しました。9/29 一般検査研修会(富士市立中央病院)、12/8 衛生検査所精度管理責任者等研修会(静岡)へ参加しました。
- 小学生・中学生・高校生対象の薬学講座
各学校の学薬担当者によって、薬物乱用防止活動の一環として薬学講座を警察(少年サポートセンター)とタイアップして実施しました。

3. 学術部

〔医薬品等に関する情報収集及び会員研修に関する事業〕

- D I 活動（医薬品情報室）
インターネットによる情報収集、高齢者の電話によるくすりの相談等を行いました。
- 研修会の実施と参加
生涯学習委員会を中心に薬剤師生涯教育講座を 7 回実施しました。3/14 学校薬剤師研修会を行いました。
- 学術大会への会員派遣
10/7・8 第 45 回日本薬剤師会学術大会（浜松市）に会員を 44 名派遣しました。12/2 東海薬剤師学術大会（名古屋市）に会員 9 名派遣しました。

4. 社会保険部

〔医薬分業に関する事業〕

○ 受入態勢の整備と促進

平成 25 年 6 月からの富士市立中央病院院外処方せん発行に伴う説明会に参加しました。
また「お知らせ」という掲示物を作成し保険薬局に配布しました。

○ 三師会活動の推進

新年会、医政部を中心とした懇談会、救急医療懇談会など共同活動をしました。フィランセまつりに共同参加し活動しました。

○ 富士市薬剤師センター薬局の運営

○ 備蓄センターとしての機能

在庫検索等にホームページが利用されています。

5. 総務部

〔広報・福利厚生に関する事業〕

○ 会報の発行

広報委員会では、理事会報告、会員投稿、D I 通信等、会報を年 4 回発行しました。

○ 会員の福利厚生事業

理事・学薬・救急医療等会の業務に携わっている会員の交通事故傷害保険に加入しました。

6. 防災部

〔災害時の医療救援活動に関する事業〕

○ 9/1 富士市総合防災訓練「トリアージ訓練」(富士中)に会員 15 名が参加しました。